



# IMJ 日本統合医療学会 会報 ニュース



編集・発行 一般社団法人日本統合医療学会広報委員会 委員長 川嶋みどり URL: <http://imj.or.jp/>  
〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9 駒込TSビル 4階 一般財団法人口腔保健協会内  
一般社団法人日本統合医療学会事務局 E-mail: [imj@imj.or.jp](mailto:imj@imj.or.jp) TEL: 03-3947-8891

## 巻頭言



## 学び，交流し，癒され，英気を養い， 全人的ヘルスケア維新を!! 第23回日本統合医療学会学術大会 (IMJ2019 in 鹿児島)

吉田 紀子

第23回日本統合医療学会学術大会大会長日本統合医療学会理事長

日本列島は天候不順の中にも朝夕秋の気配が感じられる候となりました。

会員の皆様にはますますご清栄のことと存じ上げます。

第23回日本統合医療学会学術大会 (IMJ2019 in 鹿児島) の開催まで残り3か月弱となりました。学会運営事務局では本部理事長はじめ理事・100人委員の皆様，本部事務局の皆様方と一体となり，伊藤壽記新理事長のもと第1回大会を成功させるべく鋭意準備に取り組んでおります。

関連学会の林立による企業協賛の競合や消費税増税予定による企業協賛の減少など，地方での大会開催は財源確保が年々困難になりつつある印象の中，皆様の応援もいただき，夏季休暇も返上し，懸命に取り組んできております。

今大会は，明治維新の勇敢な立役者であった西郷隆盛の「敬天愛人」をメインテーマとし，「霊性を育み，自然治癒力・自己成長力を高める全人的ヘルスケアプロモーション」をサブテーマに掲げ，ヘルスケア維新の一助になればと願っております。

現在，わが国は超高齢先進国として前例のない道を驀進しており，世界中がその手綱さばきを見守っております。個人が健康寿命を延伸し，超高齢少子社会において地域社会や社会保障制度等を持続させるため，また被災からの回復力やPTG (Posttraumatic Growth, 心的外傷後成長) を高めるためには，もはや物質や技術を超えた次元で，いかに生きるかという真の哲学と智慧が根絶的に求められている時代が到来したと思われま

す。今大会の特徴は，4つあります。

1つには国際学術交流大会ということです。日本統合医療学会は昨年，中国上海の中西医結合学会と学術協定を結び，第1回目は中国で開催され，今回はその第2回目 (日本では第1回目) の学術交流大会となります。日中合同シンポジウムとして「統合医療と免疫」をテーマに，日本と中国側から各3名のシンポジストにご登壇いただき，学術的研究の成果を出し合い，交流と研鑽を深めることとなり，期待されています。

2つ目は，当学会で公式にスピリチュアリティ (霊性) の学術的探求への扉を開こうというものです。当学会は，WHOが健康の定義見直しに掲げた，人間を，身体・こころ・スピリットからなる社会的生命体として捉えるという生命観・健康観に立脚していますが，そのうち，身体とこころの健やかさについては，多くの皆さんがイメージを共有できていると思われま

すが，さらに今大会で久保千春先生に「身心一如と統合医療」の教育講演をいただき，心身相関についての再理解を深めます。しかし，スピリット (スピリチュアリティ) については，ターミナルケアの場でもとりあげられるスピリチュアルペインとそのケアを除いては，その必要性も含めていまだ学術的に見解を十分に共有できていないのが現状と考えられます。統合医療の世界的リーダーであるアンドリュー・ワイル博士は，スピリチュアリティの欠如した医療は統合医療とはいえないと述べておられます。近年，国内の医療福祉分野や地域包括ケアの推進のさまざまな取り組みの中でも，自助・互助を促進するうえで，個人の健康観・死生観が重要であることが指摘されています。

今後の超高齢少子社会克服モデル（平常時，非常時）の鍵の1つがここにあると思われま

す。以上の背景から，人間の健康な生き方を支援するために，スピリチュアリティの定義・内容・その支援に必要な姿勢やあり方などを学術的に探究し，研鑽を深められる場が必要であるという認識のもと，本大会では，村田久行先生に「スピリチュアリティとは何か？ 医療福祉分野でのスピリチュアリティの探究や実践の際の姿勢は如何にあるべきか？」等についての教育講演をお願いし，その後で医療福祉分野の実践者によるシンポジウムで「統合医療とスピリチュアリティ（霊性）」について，課題も含めて議論を深めていただき，さらにその後，看護職はじめ会員の皆様方の参加によるワークショップとして，会員による「統合医療とスピリチュアリティ」についての検討を深めていただけるよう，3段階で企画されております。

3つ目には，わが国の政策レベルの動向として，堀岡伸彦様（厚労省統合医企画調整室長）の「統合医療政策の推進について」に加えて，今回新たに，西川和見様（経済産業省ヘルスケア産業課長）に「わが国におけるヘルスケア産業の推進について」のご講演をいただき，今後の産学官連携による統合

医療社会モデルの推進等に役立てていただきたいと願っています。

4つ目には，人生100年時代をめざし，フレイル対策が国でも本格開始されましたが，フレイル対策を身体的，歯科口腔学的，精神的，社会的側面から総合的に検討するためのシンポジウムの開催，災害大国日本における災害と多職種協働統合医療のあり方についての講演とシンポジウム，その他に，統合医療モデル，統合医療社会モデル，市民公開講座，各種の体験型ワークショップ，指定交流集会，一般演題など魅力的な内容の企画が目白押しです。

さらに夜には南国薩摩の郷土色豊かな懇親会も準備中です。

今大会は今後，統合医療が国民の期待に応え，支持をうけ，あたりまえの医療への潮流となり，日本と世界に貢献できるためのヘルスケア維新へのキーコンセプトがちりばめられています。

認定資格更新に必要な単位が学会参加で10単位，演題発表でさらに5単位の可算もなされますので，会員の皆様にはお誘いあわせの上ご参加いただき，今大会を盛り上げていただきますよう，大会組織委員会ならびに実行委員会一同，お待ち申し上げます。

## 「第23回日本統合医療学会学術大会」プログラム

**学会テーマ：**一敬天愛人一 霊性を育み，自然治癒力，自己成長力を高める全人的ヘルスケアプロジェクト

**会 期：**2019年12月7日（土）・8日（日）

**会 場：**かごしま県民交流センター

**プログラム：**

### I. 基調講演（12/7）

○「わが国の統合医療未来構想の実現に向けて」  
伊藤壽記（日本統合医療学会理事長）

### II. 大会長講演（12/8）

○「21世紀少子高齢社会克服モデル～いのちの島奄美に学ぶ」  
吉田紀子（大会長）

### III. 特別講演（12/7）

○「わが国の統合医療推進政策について」  
堀岡伸彦（厚労省統合医企画調整室長）

○「わが国のヘルスケア産業推進政策について」  
西川和見（経済産業省ヘルスケア産業課長）

### IV. 教育講演

○教育講演1（12/7）「身心一如と統合医療」  
久保千春（九州大学総長）

○教育講演2（12/7）「統合医療とスピリチュアルケア」  
村田久行（NPO 法人対人援助研究所長）

○教育講演3（12/8）「災害医療，これまでこれから」  
小早川義貴（国立災害支援センター）

### V. シンポジウム

○シンポジウム1（12/7）日中合同

「免疫と統合医療」

上海医師会から3名，日本から赤木純児（独立行政法人くまもと県北病院機構玉名地域保健医療センター院長）・岡本正人（大阪大学大学院薬学研究科 先端免疫治療学講座教授）・田口淳一（東京ミッドタウンクリニック院長）

○シンポジウム2（12/8）

「統合医療とスピリチュアリティ（霊性）」

的場康徳（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科腫瘍学講座）・川嶋みどり（日本赤十字看護大学名誉教授）・八田冷子（鹿児島純心女子大学看護栄養学部看護学科教授）

○シンポジウム3（12/7）

「フレイル予防と統合医療」

蒲原聖可（健康科学大学客員教授，DHC）・山口孝二郎（昭和大学医学部生理学講座客員教授）・竹谷内克彰（武蔵野総合クリニック）・立石百合恵（公益社団法人鹿児島県栄養士会理事）

#### ○シンポジウム4 (12/8)

「多職種協働による新たな統合医療モデルの構築」  
小池弘人 (小池統合医療クリニック院長)・原田美佳子 (帯津三敬病院)・多鹿昌幸 (読谷村診療所)・山本広高 (IMCI統合医療カンファレンス協会)

#### ○シンポジウム5 (12/7)

「地域包括ケアと統合医療社会モデル」  
鍋木孝昭 (コミュニティネットワーク協会 理事・研究室長)・蒲原聖可 (健康科学大学客員教授, DHC)・早川理恵 (大和村役場保健福祉課)・山下積徳 (つみのり内科クリニック院長)

#### ○シンポジウム6 (12/8)

「災害と統合医療多職種協働」  
上村晋一 (阿蘇立野病院院長)・富島三貴 (医療法人博光会理事長)・坂部昌明 (特定非営利活動法人ミラディア)

#### VI. 体験型ワークショップ (10題)

○ヨーガ・アロマ・アーユルヴェーダ・生花療法・各種療法ほか

#### VII. 指定交流集会 (10種)

○テーマや職能ごとに質を高めるため、意見交換・交流を行なう

#### VIII. 一般演題：口演・ポスター

#### IX. ランチョンセミナー (8セッション予定)

#### X. 県民公開講座 (12/7)

- 「こころと慢性の痛み」  
細井昌子 (九州大学心療内科医)
- 「健康寿命と長生きをする秘訣」  
岡田昌義 (元神戸大学第二外科教授)

#### XI. 懇親会

- 会場 城山ホテル鹿児島
- 12月7日18:30～

## トピックス 体験型ワークショップへのお誘い

第23回日本統合医療学会学術大会においては、参加・体験型の体験型ワークショップを企画しております。日頃興味があってもなかなか体験することのできないさまざまな統合医療を、今回の大会にてぜひ体験していただき、今後の診療や活動、実生活にお役立ていただければと存じます。

### 体験型ワークショップ (予定)

#### ○ヨーガ療法

統合医療的全身強化法 (フィジカル・メンタル・スピリチュアル) ～インド5千年の智慧であるヨーガ療法の理論・実習法・活用法を紹介します。自分自身で健康を維持できるヨーガの技法をこのチャンスにぜひ体験してください。

#### ○カイロプラクティック

カイロプラクティックの紹介・体験～カイロプラクティック施術の1指標である身体バランスについて身体のバランスの偏りを体感し、家庭でもできる身体のバランスチェックなどを学んでいただけます。

#### ○岡田式健康法の浄化療法と芸術セラピー

エネルギー療法の一つである岡田式浄化法の体験および芸術セラピーでは1輪の花を活けていただき一服のお抹茶を体験していただけます。

#### ○フラワーセラピー

フラワーギフトBOXの作成～フラワーセラピストによるセラピーを受けながらフラワーギフトBOXを作成し、癒しの時間を。

#### ○認知症改善プログラム

「心身機能活性運動療法」の紹介と体験～認知症になっても諦めない。介護される人もする人も自分らしく生きる、そんな方法を学んでみませんか。

#### ○0歳～100歳ができる健康法、笑顔土ヨーガ、ハッ・ダンス、パピペポダンスで笑顔で笑いましょう

「笑・食・息・音・動・美」の融合力と笑顔土ヨーガ、ハッ・ダンス、パピペポダンスのエクササイズ

#### ○統合医療とスピリチュアリティ

今大会のテーマの1つであるスピリチュアリティを重視した統合医療的実践のあり方を多職種のワークショップ形式で学び合う場を設けます。

「統合医療とスピリチュアリティ」に関連する講演、シンポジウムを踏まえ、日本統合医療学会では初めて、講演者及びワークショップ参加者一同がワールドカフェ方式のグループワークを行ない、スピリチュアリティ・ケアについて語り合います。画期的な取り組みです。テーマは、「あなたが考えるスピリチュアリティとは何ですか?」「クライアントへのケアでは身体的側面に加えて、スピリチュアル的側面が必要ですか?なぜですか?」「あなたが提供するスピリチュアルケアとして、あなたは何ができますか?」。最後に、参加者全員で話し合いの内容を共有していきます。

これらの他、3B体操、アロマセラピーなど多数のプログラムを予定しております。多数のご参加をお待ちしております。

# かごんまへおじゃったもんせ～

学会テーマ、敬天愛人一西郷さんの座右の銘です。

「天を敬い、人を愛し続ける」、自分のことを慕ってくる人がいるかぎり、その人たちのために尽くして、死ぬなら本望。それが天命であるという生き方を貫き通した、西郷さんが生まれ育ち、最後を迎えた鹿児島です。

ぜひ、鹿児島の歴史、食、温泉、自然などたくさん感じて楽しんでください。

今年は、明治維新151年ですが、「明治日本の産業革命遺産」として世界文化遺産が登録され、鹿児島では、島津斉彬公が始めた「集成館事業」に関する「旧集成館」などが登録されました。西郷さんも大きく関わり、「日本を強く豊かにする」ために動いた鹿児島の歴史を感じてください。

鹿児島県は100の温泉地があり、温泉の源泉数は2,700か所以上、1日に2億2,500万リットル以上もの温泉が湧出する全国屈指の温泉王国です。

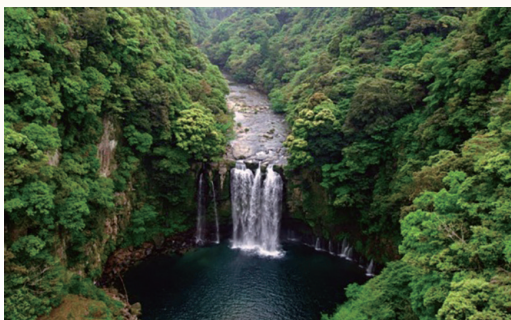
ぜひ「温泉王国かごしま」を堪能してください!

日本一の畜産県鹿児島のブランド「鹿児島黒牛・黒豚」、東シナ海に錦江湾、そして、太平洋に囲まれている鹿児島県の魚介、鹿児島の歴史とともに受け継がれてきた伝統の食、「焼酎王国鹿児島」の焼酎もぜひ味わってください。

## 鹿児島の自然

大会開始地である桜島に抱かれた市街地から、南へ点にする多くの離島があります。ロケット基地のある種子島、世界自然遺産の屋久島、多くの自然が残る亜熱帯気候の奄美大島などの島々があります。県本土もドラマ「西郷どん」で有名になった「雄川の滝」など多くの自然が楽しめます。

みなさまのお越しを楽しみにお待ちしております。



## 事務局だより

### 【2019年度会議等】

- 2019年6月23日 第4回業務執行理事会、臨時理事会
- 2019年8月25日 第5回業務執行理事会

### 【2019年度研修・セミナー等】

- 2019年6月22日・23日 認定研修 Part 2/3

- 2019年6月29日 統合医療女性の会「みんなの統合医療カフェ2019・夏」
- 2019年7月13日・14日 IMJサマーセミナー2019
- 2019年8月24日・25日 認定研修 Part 4/5

### 【今後の予定】

- 2019年11月30日 統合医療女性の会「みんなの統合医療カフェ2019・秋」
- 2019年12月7日・8日 第23回日本統合医療学会学術大会 (IMJ 2019 in 鹿児島)

## 編集後記

●オリンピックに先駆けてスタートを切った本学会。伊藤理事長を先頭に幾多のハードルを乗り越えながら猛暑の夏を走り抜けました。今度は12月の鹿児島大会です。まさに今、満開中の深紅の彼岸花のような吉田会長の熱い思いと、企画委員のみなさまのご努力による多彩なプログラム。学術的な日々の研鑽の成果の発表と、会員相互の交流の場が開かれています。西郷どんの「敬点愛人」の心を掲げ、ヘルスケア維新の名に相応しい大会の成功の鍵を握るのは参加者のみなさまです。夏の疲れを癒やし体調を調べて、12月の鹿児島でお会いしましょう。(川嶋みどり)